

1995年の阪神・淡路大震災では、がれきの下から救出された人のうち約8割が、家族や近所の人たちに助け出されました。2011年の東日本大震災では、被災した人たちが助け合うことで、避難所の運営が円滑に進みました。

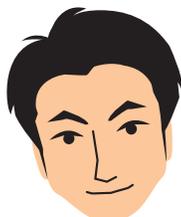
大きな災害が発生すると、初期消火や避難、救出、救護など命に関わる応急対応が求められ

きょうのテーマ

おりはらアドバイザーの

# 学ぼう防災

⑧



## 仙台市地域防災リーダー(SBL)



仙台市では現在、約700人のSBLが各自主防災組織で活躍しています。黄色いヘルメットとオレンジのベストがユニホームです。

## 消防団



消防団は宮城県内に42団、全国に2198団。全市町村に設置されていて、それぞれ地域に密着した消防活動を行っています。(2019年4月現在)

「仙台消防階子(はしご)乗り」は市の無形民俗文化財に指定されています。

# 共助の力でまちを守ろう

## 自主防災組織や消防団

共助の力で災害に対応するために、町内会や自治会などで作られているのが「自主防災組織」です。いつも顔を合わせて

自主防災組織には「仙台市地域防災リーダー(SBL)」や「宮城県防災指導員」という、防災の知識や技術を持つ人たちがいる近所の人たち同士で行うには限界がありま

ちがいるところもあり、防災マニュアルを作るなど共助の取り組みを進めています。

さらに地域の防災・減災の推進役として欠かせない存在が消防団です。

このように「自分たちのまちを自分たちで守る」人がいることで、多くの人が助けられてきました。みなさんも応急手当の方法を勉強してみること、今の自分にできることを探してみませんか。

自主防災組織や消防団

消防団員は普段、サラリーマンや主婦、大学生といった別の仕事をしていいます。住んでいるまちや働いている地域で災害が発生した時に出動するほか、日ごろから火災予

みんな思い出

みんな言いたい

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ

## 今週の注目ニュース

◇25日(水) 犯罪被害者週間始まる  
犯罪に巻き込まれた人たちの状況などについて理解を深める期間で、12月1日まで続くよ。ことしの標語は「小さな勇気 きっとだれかの 大きな支え」。傷ついている人を励ます勇気を持とう。

## ページの紙面

- 2面 ニコ☆プチ
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 いいね 小学校
- 6面 絵でわかる こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 子育て・教育相談コーナー